

時間割番号	科目名[英文名]	単位数
	森林サービス論 [Theory of Forest Service]	0.5
担当教員(責任) [ローマ字表記]		
山田 容三 [YAMADA Yozo]		
担当教員 [ローマ字表記]		
山田 容三 [YAMADA Yozo]、外部講師		

授業題目(必須入力)

森林サービス論 [Theory of Forest Service]	
------------------------------------	--

授業のキーワード(必須入力)

森林体験 (Forest Experience), 林業体験 (Forestry Experience), 森林セラピー (Forest Therapy), マウンテンバイク (Mountain Bike), 樹木葬 (Tree Burial)	
--	--

授業の目的(必須入力)

森林は多面的な機能を有しており、下流住民や都市住民はその恩恵に浴しており、国は森林サービス産業を推進している。森林サービスの具体的な事例に触れるとともに、私達が木材生産機能以外に森林から受けている種々の生態系サービスの理解を深め、地域の森林サービス産業の可能性を考える。	
---	--

授業の到達目標(必須入力)

<ul style="list-style-type: none"> ・木材生産機能以外の森林の多面的機能を知る。 ・具体的な森林サービス事例に触れ、森林の生態系サービスについて理解を深める。 ・地域の森林を利用した森林サービス産業の可能性を検討する。 ・森林サービス産業による地域振興の可能性を考える力を身につける。 	
---	--

ディプロマ・ポリシー(卒業時の到達目標) / 共通教育の理念・教育方針に関わる項目

<p>(知識・理解) 生物生産技術の開発と普及、生物資源の利用と管理、環境の保全と創生などに関する高度な専門知識と技術を修得している。</p> <p>(思考・判断) 循環型社会の構築の観点から、地域社会や国際社会における食料、資源、環境に関連する諸課題の原因を論理的考察に基づいて説明し、有効な解決策を見出すことができる。</p>	
---	--

授業概要(必須入力)

<p>地域でユニークな取り組みを行なっている外部講師による森林サービス事例の講義を行う。森林サービス産業の内容としては、森林体験プログラム、林業体験プログラム、森林浴あるいは森林セラピー、マウンテンバイク、さらに樹木葬にまで幅広い事例を紹介する。外部講師の講義を通して、自分が住む地域あるいは近隣地域の森林を活用した森林サービス産業の可能性について考え、それらを通じた地域振興についてディスカッションを行う。</p>	
--	--

授業スケジュール(必須入力)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 森林に親しむ森林体験プログラム 2. 森林をより深く知る林業体験プログラム 3. 森林でリラックスする森林浴と森林セラピー 4. 森林でのアクティビティ(マウンテンバイク等) 5. 樹木葬を通じた森林の再生 6. ディスカッション: 森林サービス産業の可能性と地域振興 	
--	--

授業時間外学習にかかわる情報(必須入力)

<p>講義を受ける前に森林サービスについて各自調べておくこと。</p> <p>講義のディスカッション後にさらに自習を行い、自分の考えをまとめてレポートを書くこと。</p>	
---	--

成績評価方法(必須入力)

<p>レポート評価: 80%</p> <p>授業への取り組み: 20%</p>	
---	--

受講条件(任意入力)

--	--

受講のルール(任意入力)

--	--

教科書(購入する必要のある図書)(必須入力)

教科書1	書名	-		ISBN	
	著者名		出版社	出版年	
教科書2	書名			ISBN	
	著者名		出版社	出版年	

参考書(購入する必要はないが、推奨する図書)(必須入力)

参考書1	書名	-		ISBN	
	著者名		出版社	出版年	
参考書2	書名			ISBN	
	著者名		出版社	出版年	

教科書・参考書に関する補足情報(必須入力)

必要に応じてプリントを配布する。	
------------------	--

オフィスアワー(必須入力)

基本的に、講義終了後2時間程度。しかし、連絡があればいつでも可。	
----------------------------------	--

連絡先(必須入力)

山田容三: yozoergo@gmail.com	
--------------------------	--

参照ホームページ(任意入力)

--	--

その他(任意入力)

--	--